

## 新市建設計画の今後の対応について



池田 元 議員  
いけだ はじめ

**問** 新市建設計画は、事業計画にはなかった新たな課題への対応で事業費が増大し、全体事業費757億5千万円を98億5千万円縮減し後期5カ年の事業規模は244億6千万円を目標としたことの説明があった。次の4点について問う。

**答** ①財政健全化目標の26年度達成をめざし、今後5年間の事業費総額244億6千万円を目標値とした。

②昨年からの国の景気対策、緊急経済対策、過疎法の延長(旧久井、大和町は地域指定)等々を踏まえて縮減目標値98億5千万円をもっと少なくする方向で財政計画を精査する考えはないか。

③事業計画に掲載事業で後期に事業が集中しているもの、前期計画に掲載がありながら積み残した事業の対応は。

④旧3町に設置されている「地域審議会」に対し後期5カ年の対応についてどのように協議しているのか。

平成16年8月策定された新市建設計画



は、生活基盤、市民生活の安心・安全、地域活力の向上、まちづくりへの貢献度、経済効果等の共通指標、各課の指標を設定し、重要度、優先度を考慮し、地域バランスに配慮して実施したい。

③新市建設計画策定時の地域バランスに配慮し優先度、重要度を精査し、実施に当たっては合併特例債を有効に活用したい。

④「地域審議会」には新市建設計画の進捗状況と後期5年間の基本的な考え方を本年2月、3地域の審議会に説明した。再検討の結果については本年9月議会に説明後審議会への説明を予定している。

## 公的保証人制度の導入について



荒井 静彦 議員  
あらい しずこ

**問** 介護老人保健施設や、市営住宅への入居時必要となる身元引受人や連帯保証人を、行政が「新たな公的保証の制度」を立ち上げ、人間関係の希薄な社会に十分対応できるものに変えていくべきでは。

### NPOの育成支援 条例の制定は

**答** ひとり暮らし高齢者への公的保証制度の創設は、他都市で社会福祉協議会が実施している例もあり、これを参考にしながら、本市でも検討を考えた。

**問** NPOを立ち上げることは、起業・つまり会社を起こすことでもある。またNPOは新たな公共の担い手として、あるいは地域におけるビジネスや、雇用を生む経済主体としても期待できる。

の事業委託やテーマ別の連絡会の設置など、幅広い連携方策を展開している。

また、中学校の社会科の公民的分野において、NPOを取り上げ、豊かな人間性をはぐくむため、所属する組織や団体の一員としてそれに貢献できる人材の育成を図っている。

今後とも、市民協働のまちづくり推進計画に基づき施策を推進するとともに、NPO支援条例などの課題・問題点等について研究したい。

市営住宅は、連帯保証人が確保できないため入居を辞退される方もあるが、使用料滞納の課題を抱えており、連帯保証人制度は必要である。

しかし国では連帯保証人保護の法改正の動きがあり、これが現行制度にどう影響を及ぼすのかを含め研究課題としたい。

失われた地域社会のコミュニティ機能の再生のためにも、NPOを学校教育でも取り上げ、また行政はNPOの育成や支援の条例制定をするべきではないか。

**答** NPO法人や市民活動団体を対象に相談業務や情報提供などを行うサポートセンターの運営、活動助成を行うまちづくり支援事業、サンシープラザの活動ルーム提供事業、さらには福祉団体へ



サン・シープラザのまちづくり活動ルーム

# 委員会報告

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。主な審査内容は次のとおりです。

## 総務文教常任委員会

○議第81号 三原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び三原市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

**問** 育児休業を取得した場合の職員の代替措置は。

**答** 6月1日現在で18名が育児休業を取得しているが、全員について代替措置をしている。

○議第82号 三原市職員の給与に関する条例の一部改正について

**問** 月に60時間を超える時間外勤務をした職員の実績は。

**答** 土曜・日曜の振り替え勤務時間を含めて、4月に15名、5月に2名の職員が60時間を超えている。

○議第83号 三原市退職手当審査会条例制定について

**問** 審査会に諮問をする事案の判定基準は。

**答** 職員の違法行為や非違行為に対して、三原市職員懲戒処分等の指針に基づき、必要に応じて諮問していく。

○議第84号 三原市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

**問** 日額7,100円とする根拠は。

**答** 委員には弁護士等が想定されるが、現在弁護士等が任命されている他の審査会委員報酬との均衡を保つため、同額の7,100円としている。

## 企画経済常任委員会

○議第85号 三原市フィッシャリーナ設置及び管理条例制定について

**問** フィッシャリーナ係留施設の募集方法及び市民への周知方法は。

**答** 能地漁港内に停泊していたプレジャーボート54隻を、定期係留施設66隻分へ移動し、残りの12隻分については、7月に公募し決定する予定。市民への周知は市広報を通じて行う。

○議第86号 三原市火災予防条例の一部改正について

**問** 市内で対象となる施設数及び対象施設への指導は。

**答** 個室型カラオケ店やインターネットカフェ等の対象施設は4件、立入検査の結果いずれの施設も現状では違法はなく、適切に管理がされている。

## 建設都市常任委員会

○議第87号 町及び字の区域の廃止並びに町の区域の設定について

**問** 現在整備中である幸崎町能地の埋立地について、実施区域外にしている理由は。

**答** 埋立てが完了になったときに区域に入れ、住居表示を実施する。

**問** 幸崎久和喜、能地、渡瀬と、旧字を残した経緯は。

**答** 大字名を残して欲しいとの要望が多く、それを受けて大字名を付す町名とした。

**問** 住居表示実施に伴い発生する手続き等についての、住民への周知の取り組みは。

**答** 幸崎コミュニティセンターにおいて、書類のやり取りができるよう対応するとともに、今後も回覧を行い、実施に向けてさらに周知を図っていく。

その他、議第88号 三原市簡易水道事業給水条例の一部改正について審査した。

# 新 副議長の紹介



三原市本郷町  
平成13年初当選 61歳  
旧本郷町議会議員 2期  
◎福祉環境委員会  
建設都市委員会  
予算特別委員会など  
委員長を歴任

副議長  
かむら ひろし  
加村 博志

## 議 会 運 営 委 員 会

委員長	松浦 良一	委 員	池田 健一	陶 範昭	桧山 幸三	中村 芳雄
副委員長	中西 正信		真嶋 智	山下 栄一	森重 一裕	仁ノ岡範之

## 常 任 委 員 会

	総務文教委員会	企画経済委員会	福祉環境委員会	建設都市委員会
委員長	桧山 幸三	陶 範昭	池田 健一	森重 一裕
副委員長	西元 義治	高木 武子	荒井 静彦	谷杉 義隆
委員	政平 智春	松浦 良一	池田 元	新元 昭
委員	谷口佳寿子	中重 伸夫	加村 博志	白須 均
委員	中西 正信	中村 芳雄	登木 敏之	分野 達見
委員	岡崎 敏彦	梅本 秀明	岡本 純祥	高下 正則
委員	下西 勝彦	山下 栄一	真嶋 智	七川 義明
委員	寺田 元子	仁ノ岡範之	小西 真人	力田 忠七

## 議 会 広 報 特 別 委 員 会

委員長	谷口佳寿子	委 員	新元 昭	谷杉 義隆
副委員長	荒井 静彦		中重 伸夫	力田 忠七

よみがえれ！ オオムラサキ！



私が住んでいるこの南方には、とても美しいオオムラサキがいます。その美しい自然が、今、なくなろうとしているのです。だから、私たち六年生は、五年生のときから、南方にオオムラサキを呼びもどす保護活動を続けています。昆虫館の坂本充先生や担任の先生といっしょに。五年生の時、森にトラップをしかけ、オオムラサキを呼びもどそうとしました。しかし、だめでした。

でも、ある日、オオムラサキが私の前に現れたのです。それは、学校の中庭でのことでした。あざやかなムラサキ色の中に、色とりどりのもよう……とても感動しました。

（こんな美しい自然をもっと増やしたい。）  
その思いがどんどん高まってきました。六年生になった私は、今年もオオムラサキの保護活動にはげんでいます。エノキという木にオオムラサキが卵を産めるように、じやまな竹を切っています。

オオムラサキが減少したという事実から、私は、昔と比べて南方の自然が失われ、オオムラサキにとって住みにくいところになったと考えます。自然を守るためにはそこに住む一人一人がふだんの生活を考え直すことが大切なのではないでしょうか。（オオムラサキは、日本の国蝶に指定されています）

# わがまちに望む夢

三原の未来を担う子ども達の声を紹介します

—連載第2回—

幸崎を活性化させたい！

幸崎には、良いところがたくさんあります。例えば、海や山の自然がきれいなことです。宮山から見る海は、きらきら光ってとてもきれいです。ほかにも、有竜島があつて、そこには、天然記念物のナメクジウオがいます。また、みかん作りも盛んで、山の斜面を利用してみかんを作っている人がたくさんいます。そして、私たちの登下校を見守ってくれて、いつもあたたかい声をかけてくれる町の人たちがいます。幸崎には、能地の春祭りもあります。町の子どもたちが化粧をして、太鼓をたたいたり、だんじりに乗ったりして、けんかをする祭りです。



私は、この幸崎を、もっと活性化させたいと思っています。幸崎は、商店街がないので商店街ができると思います。と、ほかの所からもたくさんの方が来てにぎわうと思うからです。幸崎は海が近いので、そこでとれた魚を新鮮なまま売ることができるので、漁業も盛んになると思います。

私は、幸崎の新鮮な魚を求めて、他の所からたくさんの方が来て、にぎやかになって、幸崎のよさを知ってほしいと思います。

○ 平成22年第2回臨時会

- ・市道路線の廃止について 全員一致
- ・市道路線の認定について 全員一致
- ・三原市議会委員会条例の一部改正について 全員一致

※その他、この議会では、副議長の選挙、常任委員・議会運営委員の選任を行い、専決処分4件の承認及び専決処分2件の報告がありました。また、閉会中の継続調査について可決しました。

○ 平成22年第3回定例会

- ・平成22年度三原市一般会計補正予算（第1号） 全員一致
- ・平成22年度三原市港湾事業特別会計補正予算（第1号）
- ・平成22年度三原市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ・三原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び三原市職員の子供休業等に関する条例の一部改正について 賛成多数
- ・三原市職員の給与に関する条例の一部改正について 賛成多数
- ・三原市退職手当審査会条例制定について 全員一致
- ・三原市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 全員一致
- ・三原市フィッシャリーナ設置及び管理条例制定について 賛成多数
- ・三原市火災予防条例の一部改正について 全員一致
- ・町及び字の区域の廃止並びに町の区域の設定について 全員一致
- ・三原市簡易水道事業給水条例の一部改正について 全員一致
- ・平成21年度三原市一般会計繰越明許費繰越計算書 報告終了
- ・平成21年度三原市土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- ・平成21年度三原市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
- ・平成21年度三原市一般会計事故繰越し繰越計算書
- ・三原市土地開発公社の経営状況について
- ・平成21年度三原市水道事業会計予算繰越計算書

※その他、この議会では、「議案の訂正の申出について」承認し、「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について」、「閉会中の継続調査について」を可決しました。

4月

30日 会派代表者会議  
議会運営委員会

10日 第2回臨時会・本会議  
委員長会議

5月

27日 会派代表者会議

27日 企画経済委員会協議会  
総務文教委員会協議会

28日 福祉環境委員会協議会  
建設都市委員会協議会

1日 常任委員長会議  
議会運営委員会

1日 会派代表者会議  
議会広報特別委員会

7日 会派代表者会議  
第3回定例会・開会  
本会議

7日 補正予算特別委員会  
議会運営委員会

7日 議会広報特別委員会  
本会議（一般質問）

9日 本会議（一般質問）

10日 議会運営委員会  
会派代表者会議

10日 総務文教委員会  
企画経済委員会

6月

14日 議会運営委員会

15日 福祉環境委員会  
建設都市委員会

16日 本会議

17日 補正予算特別委員会  
総務文教委員会

18日 会派代表者会議  
議員全員協議会  
議会運営委員会

21日 本会議

22日 第3回定例会・閉会  
会派代表者会議

編集後記

地球温暖化がもたらす異常気象のせい、今年は4月5月の平均気温が例年より低く、各地でゲリラ豪雨も多発しています。

この現象は農作物にも影響し、夏野菜の育成が非常に悪いとのこと。『ほんとうの夏』がいつ来るのか、7月中旬現在、予想がつきません。

前号から、読者の皆様の立場に立って内容を一新してお届けしております。議会だよりですが、いかがでしょうか。これからも市民目線で議会活動の一端をお知らせしてまいります。皆様のご意見、ご要望をお待ちしております。

議会広報特別委員

谷口佳寿子・荒井静彦・新元 昭  
谷杉義隆・中重伸夫・力田忠七

※「市議会だより」は、市役所一階ロビー・各支所・サンシープラザ・中央公民館・各地のコミセンでも配布しております。

三原市議会広報特別委員会

三原市港町三二五一  
TEL 六七七六一三三七  
FAX 六三三四四四五